

代表質問通告内容

(令和7年定例会3月会議)

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
代1	公明党 (氏家 裕治)	1. 町政執行方針について (1) はじめにについて ① 町長は執行方針冒頭において、「令和7年5月に新病院の開院を控えていることから「患者さんに信頼され、笑顔と思いやりのある病院づくり」に向け、病院運営に真摯に取り組むとともに、本町が持つ歴史や地域資源を最大限に活かしながら、新しい風を取り入れ、魅力あふれる「ふるさと白老」を持続可能なまちとして未来へと引き継ぐ新たな一歩を、力強く踏み出す決意である」と述べられています。執行方針の主要施策については概ね理解できるが、持続可能なまちとして未来へと引き継ぐ新たな一歩とは具体的にどのような思いなのか伺います。 ② 「本町が持つポテンシャルを最大限に活かし、将来にわたり町民の皆さまが安全・安心・快適に暮らしていけるよう、国の動向や社会情勢の変化を注視するとともに、組織風土の改善や職員の資質向上により、効率的、効果的な組織体制を整備し、持続可能なまちづくりを進めていく」とありますが、具体的な進め方について伺います。 (2) 町政に臨む基本姿勢について 消滅可能性都市からの脱却と持続可能な地域社会を実現し、未来を担う次世代にこのまちをより良い姿で引き継いでいけるよう、2項目の取組を優先事項として推進していくとあります。その一つに「住み続けたいまち」の推進があり、防災力の強化のほか、公共インフラの適切な管理、公共交通の利便性向上、運動・スポーツを通じた健康維持や疾病予防に向けた取り組みなどにより、満足度を高め、「住み続けたいまち」を目指すとありますが、具体的な進め方について伺います。 (3) 主要施策について 「安心して育む家族の未来」について、「希望する人が子どもを持てる基盤づくりに関連して、妊娠から出産、子育て期までの切れ目ない支援として、不育・不妊治療に対する助成や伴走型相談支援、年代に応じた健診・予防接種の充実、子どもの居場所づくりなどの複層的な支援を引き続き推進することで、経済的な負担や精神的な不安の軽減を図り、希望する人が将来への不安なく子どもを持てる環境の整備に取り組んでいく」とあるが、現状の認識と具体的な施策について伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
代 1	公明党 (氏家 裕治)	2. 教育行政執行方針について (1)「多様化するニーズに対応した教育環境整備の推進」について 教育環境の充実については、「白老町立小中学校適正規模適正配置基本計画に基づき、望ましい教育環境の在り方について、引き続き子供たちや保護者、地域の方の意見等もいただきながら検討を進める」とあるが、現状の教育環境の捉えと、子供たちや保護者の声をどのように聞いているか伺います。 答弁を求める者 教育長